

特別展

埼玉の 宝物

たからもの

～人々が守り

伝えた文化財～

令和8年

3.14(土) → 5.6(水) 振休

休館日 ▶ 月曜日(ただし3月23日(月)、5月4日(月・祝)は開館) 時 間 ▶ 9:00～16:30(観覧受付は16:00まで)

観覧料 ▶ 一般600円、高校生・学生300円

中学生以下と障害者手帳等をお持ちの方(付添1名を含む)は無料

「ぐるっとパス」で観覧できます

画像：県指定有形文化財「小淵観音院円空仏群」聖観音菩薩立像(観音院蔵)／
重要文化財「埼玉県後谷遺跡出土品」ミズク土偶(桶川市歴史民俗資料館蔵)／
県指定無形民俗文化財「鴻巣の赤物製作技術」(鴻巣の赤物保存会)／
重要文化財「埼玉県生田遺跡出土品」人物埴輪(鴻巣市教育委員会蔵)／
重要有形民俗文化財「行田の足袋製造用具及び関係資料」足袋ラベル(行田市郷土博物館蔵)／
県指定有形民俗文化財「江戸川の船大工用具と漁船」テンマ船(当館蔵)／
県指定有形文化財「稲生家資料」旗指物(当館蔵)／
県指定有形文化財「刺繍三十番神像」(玉敷神社蔵)／
県指定有形文化財「紙本着色太平記絵巻」巻第六(当館蔵)

記念講演会

「埼玉の歴史を変える文化財
～古文書・歴史資料を中心に～」

日 時 令和8年4月18日(土) 14:00～15:30

講 師 根岸 茂夫 氏(國學院大學名誉教授)

会 場 「吾妻工業」講堂(当館講堂の愛称)

定 員 150名 申 込 往復はがき又は電子申請(抽選)

申込期間 令和8年2月23日(月・祝)～3月23日(月) はがき必着

歴史民俗講座

「埼玉の宝物」のみどころ

日 時 令和8年4月11日(土) 14:00～15:30 講 師 当館学芸員

会 場 「吾妻工業」講堂(当館講堂の愛称) 定 員 150名

申 込 電話又は電子申請(先着順) 申込期間 令和8年3月14日(土)～

見学会

国宝 歡喜院聖天堂を訪ねて

日 時 令和8年5月1日(金) 13:00～15:00※現地集合・解散

会 場 歡喜院(熊谷市)※約1時間徒歩での見学になります。

参加費 800円程度(拝観料+保険料) 定 員 30名

申 込 電子申請(抽選) 申込期間 令和8年3月10日(火)～4月9日(木)

民俗工芸実演

申込不要

入退場自由

「郷土玩具 鴻巣の赤物」

日 時 令和8年4月25日(土) 14:00～15:30

講 師 太刀屋人形 大塚 文武 氏

会 場 当館エントランスロビー

※制作実演をご覧ください。

宝探しラリー!

日 時 会期中 ※参加賞あり

会 場 当館館内

内 容 館内を巡り、隠されたキーワードを探しながら埼玉の宝物に関する理解を深めます。

展示解説

事前申込不要

日 時 3月22日(日)、3月29日(日)、
4月12日(日)、5月6日(水・振休)
13:30～14:00

会 場 当館特別展示室

※関連事業の申込方法、詳細はチラシ・
当館ホームページをご覧ください。



埼玉県立
歴史と民俗の博物館
Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219
電話／048-645-8171 FAX／048-640-1964
HP／<https://saitama-rekimin.spec.ed.jp/>



彩の国
埼玉県



埼玉県マスコット
「コトソン」
「さいたまっちゃん」

主 催／埼玉県立歴史と民俗の博物館
後 援／朝日新聞さいたま総局、埼玉新聞社、産経新聞さいたま総局、
テレビ玉、東京新聞さいたま支局、日本経済新聞さいたま支局、
NHKさいたま放送局、毎日新聞さいたま支局、
読売新聞さいたま支局、FM NACK5

交通機関／JR大宮駅から東武アーバンパークライン(野田線)大宮公園駅下車徒歩5分／駐車場台数(15台)に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。